

舵輪



第121号
2010年 4月発行

舵輪は(財)伏木富山港・海王丸財団の機関誌です

退任の挨拶

常務理事 成田 和生



平成19年10月に着任以来大変短い期間でしたが、皆様には大変お世話になりました。

これまで海王丸は何度も見たことがあったのですが、財団に来て

初めて総帆展帆について展帆から畳帆までの作業を全て見る事ができました。改めて海の貴婦人と言われる海王丸の優美な姿に感動するとともに、ボランティアの皆様方の奮闘ぶりには、大変感銘を受けました。また、総帆展帆のために県内の方々だけでなく県外からも駆けつけていただく方々も多くおられると聞いて、海王丸が如何にたくさんの方々々に愛されているのか再認識させられました。

今年、海王丸が新湊に来てから20年、建造されてから80年という節目の年になりますが、これからも末長く船体が保存され、その雄姿を多くの方々に見せ続けていっていただきたいものだと思います。

2年半という大変短い期間でしたが、初めての経験ばかりでとても楽しい多くの思い出をつくる事が出来ました。4月からは、富山県社会福祉協議会の福祉総合相談センターの方へ行くことになりました。機会がありましたら、是非お気軽にお越しください。

末筆ながら、皆様方の今後のご健勝とご多幸を心からお祈りいたします。

海事課長 阿部 真二郎



早いもので、富山へ赴任して2年半が経ちました。今まで様々な職場を経験させてもらいましたが、海王丸財団での勤務は楽しい思い出ばかりです。

思えば2年半前、ハワイからの遠洋航海を終え、東京沖に着いたばかりの海王丸船内で初代海王丸への派遣を聞かされました。正直に言えば「!(びっくり)」と同時に「また、陸上勤務か・・・。」と落ち込んだのを今もよく覚えています。

そういう意味では、後ろ向きなチョッサーを迎え、

キャプテンはじめ海王丸乗組員の皆さんには大変ご迷惑をお掛けしました。また、どちらかと言えばお客様相手の商売には不向きな風貌と偉そうな態度(本人としては決してそんなことはないと思っていますが・・・)もボランティアの皆さんをはじめ色々な方にご迷惑をお掛けしたのではないかとと思っています。後任はきっと「さわやかなイケメン」が来ると思いますのでご期待ください。

思い出多い富山での生活でしたが、特に心に残ったことを述べてお別れのご挨拶にしたいと思います。

こちらに来て間もない頃、とあるお店で、「(あ)その、をください。」と言ったのに対し、「(店員さん)これけ?」と言われたときのカルチャーショックは特に大きいものでした。富山の皆さんは「???何かおかしいけ?」と思われたかもしれませんが、関西の商船学校を卒業した私には、語尾の「け」は、闘争心を掻き立てられるものでしかありませんでした。これだけは未だに慣れません。

実は、全国の皆さんから交通マナーについてお叱りを受けることの多い名古屋出身なのですが、富山の一部の皆さんの「トリッキー」な運転には感嘆しました。富山の女性は美しい方ばかりですが、その風貌とは裏腹に、特に30代から40代にかけての若いお母さんと思われる方々の路側から入るタイミングには、何度もかいたことのない汗をかかせてもらいました。お陰様で安全運転になりました。

こんなことばかり書きますと富山嫌い(?)と思われるかもしれませんが、さにあらず。都会とは異なるあたたかい人情とまじめで誠実な皆さんに随分助けられました。人だけでなく、うまい水、米、酒、肴。赴任後ダイエットに励んだはずでしたが、2年連続でメタボ指導を受ける始末。今では結局7kg増量しました。恐るべき富山の味覚です。

世界中の海を航海し、様々な自然にも触れましたが、富山湾から眺める立山連峰の美しさはその中でも格別で、いつも感動していました。

4月からは海上勤務となりますが、引き続き富山県民、射水市民で居続けることになりました。また、お会いすることもあるかと思いますがよろしくお祈りします。

最後になりましたが、皆様のご健勝と海王丸の益々の発展を洋上よりいつも祈念しております。大変お世話になりました。ありがとうございました。



業務技師 加藤 久男

春の気配もようやくととのい
過ごしやすい季節を迎えました。
皆様におかれましては益々のご
健勝のことと心よりお慶び申し
上げます。この度私は3月末日
で海王丸を去ることになりました

た。

1年間、大過なく勤務出来たのも、財団職員をはじめ、ボランティアの方々のお陰と深く感謝申し上げます。皆様のご温情のおかげをもちまして、無事に勤め上げることができ感無量の思いです。ありがとうございました。

末筆ながら皆様のご多幸をお祈りし、略儀ながら書中にてごあいさつ申し上げます。



海事課技術員 種市 晴彦

平成20年4月に着任以来、皆様には公私ともに本当にお世話になりありがとうございました。
財団勤務は二度目だったので
すが前回には行けなかった所や、
何度行っても素晴らしい所など
富山の良さを再認識しました。

これからまた、陸上生活を離れ海上生活に戻りますが、12年前にも苦しんだ船酔いの事を考えると気が重い今日この頃です。

この2年間は、あいにく天候には恵まれずボランティアの方々にはいろいろと心配・ご迷惑をお掛けしました(私が雨男ではないですが)。これからも皆様のお力で10年、20年と優雅な姿の海王丸を富山の海で眺められるよう、ご協力をお願いします。

皆様のご健康とご活躍をお祈りいたします。



海事課技術員 山本 一徳

富山に来たことが昨日のように
思えてきますが、3年間の生活を
終えて船に戻ることになりました。

初めての土地ということで不安
も最初はありましたが、海事課の
先輩の方々や、財団の方々、ボラ
ンティアの方々の支えもあって、

無事ここでの生活を終えることができ感謝しています。

今後も練習船での入港や、個人的にも機会があれば
また訪れたいと思っています。

3年間ありがとうございました。

1月～3月の行事結果

鏡開き大会

1月10日(日)毎年恒例の鏡開き大会が行われました。時折小雨も降る天候でしたが、たくさんの方に
ぜんざいを振る舞うことができました。また当日は海

王丸前海面において射水市消防本部による潜水初泳ぎ
が行われ、訓練を終えた隊員にもぜんざいを振る舞い
ました。

ご協力いただいたボランティアの皆さん、ありがと
うございました。



スポレク富山のキャラクター“きときと君”も来場



消防隊による潜水初泳ぎ

進水記念イベント

2月14日(日)海王丸80回目の進水記念を祝い、
進水記念イベントが行われました。すべてのマスト間
を国際信号旗で飾る満船飾を実施、一年でこの日にし
か見ることができない海王丸の晴れ姿を収めようと、
たくさんの方がカメラを向けていました。また海王丸
をレリーフしたチョコレートを船長から見学者に配布
しました。300名様分を準備していましたが、午前
中にはなくなりました。海事課職員案内による非公開
区域の特別見学も行われ、たくさんの方が普段入るこ
とのできない機関室やセイルロッカーなど興味深そう
に見学しました。



キャプテンからチョコレートプレゼント



満船飾



非公開区域の特別公開（機関室）

ベンディングセイル

3月8日、15日に海王丸のすべてのセイルを取り付けるベンディングセイルを行いました。当初は6日、7日に予定していましたが、荒天が予想されたため日程を変更しました。8日は強風下での作業となったため、各マストのアップパートップスル以下のみとし、15日にロアゲルンスルから上のセイルと、下列のステイスルをベンディングしました。度々の予定変更にもかかわらずボランティアの皆さんにもお手伝いいただきました。ありがとうございました。



船体整備

2月15日から3月11日までの間、船内の一般公開を休止して、工事整備を実施しました。

1つは電路改装工事。船内に張り巡らされた電線の内、古いものを更新する工事で、今回は作業場とセイルストア、ロープストアの照明電線を取り替えました。

2つ目は非常用バッテリーの更新です。前回の交換から27年が経過し弱っていたバッテリー全12個を新替えしました。

富山高専との合同実習訓練

2月9日（火）富山高等専門学校の商船学科1年生41名が海王丸で実習を行いました。帆走艀装、船体構造、機関室の見学をした学生達は近い未来に経験するであろう練習船実習、中でも帆船実習に思いを馳せているようでした。また海王丸ボランティアに興味を示す学生もいました。

4月～7月の行事予定

ボランティア宿泊研修

ボランティア宿泊研修を次の予定で行います。一年間の活動を無事故で行うために、登檣・操帆の再訓練を行います。ベテランの方も久しぶりに参加の方も基本動作から確認します。返信はがきにてお知らせください。宿泊されない方はその旨お知らせください。

日時： 平成22年4月17日、18日（土、日）
1泊2日・2食（夕・朝食）

4/17 13時から

4/18 11時30分まで

参加費： 1500円（食費等）

集合場所：海王丸第一教室

内容： 登檣訓練、操帆作業、甲板作業、懇談会

注意

宿泊参加申込みをされた方には、自動的に食事の手配をいたします。申込み後に都合が悪くキャンセルされる場合には、ご連絡願います。連絡なくキャンセルされた方には、食事代金をお支払いいただきます。ご了承ください。

総帆展帆

いよいよ平成22年度の総帆展帆の始まりです。
今年は誕生後80年の節目！たくさんの皆さんのお越しをお待ちしています。

日時：平成22年 4月25日(日)
5月 4日(祝)
6月 6日(日)
10:00～(09:00受付開始)
場所：更衣 日本海交流センター研修室
集合 海王丸第一教室

鯉のぼり掲揚・花の迷路開園式

4月16日(金)地元幼稚園児とともに海王丸パークに鯉のぼりを掲げます。合わせて花の迷路も開園します。

日時：平成22年 4月16日(金)
場所：海王丸パーク内イベント広場



昨年の様子

海王丸ボランティア募集！

海王丸ボランティアになってみませんか？
総帆展帆ではマストに登り、ロープを引いて、セイルを広げて爽快な気分を、各種作業(セイル縫いなど)では海王丸の歴史の一部になることができます。また様々なイベントを通じ、色々な人たちと出会い、交流することができます。海王丸という船を通じ、自分の世界を広げましょう！

次の予定で新規養成訓練を行います。

第1回：4月 3、 4日(土、日)
第2回：5月22、23日(土、日)

参加にはお申し込みが必要です。当財団海事課までお問い合わせください。

ちびっこ天国 in 海王丸パーク

ゴールデンウィークに合わせて“ちびっこ天国”が海王丸パーク内で行われます。家族で楽しめるミニ遊園地やフリーマーケットを予定しています。

期間：平成22年5月1日(土)～5月5日(祝)

1日は縦帆ミニ展帆、4日は総帆展帆、その他の日にはカッター・セイリング教室を実施します

カッター・セイリング教室

海に漕ぎ出し、爽やかな風とセイリングを楽しんで見ませんか？

日時：平成22年 5月 2日(日)
5月 3日(祝)
5月 5日(祝)
午前 09:00～11:50
午後 13:00～15:50

*参加は、事前申込みか当日参加も可能です。

お知らせ

海王丸ボランティアがジュニアマリン賞受賞

富山高専商船学科2年生で海王丸ボランティアの森由衣子さん、丸山 莉沙さん、石川 岬希くん、田畑 龍之介くんが『海王丸ボランティアについて～受け継がれる海王丸の歴史』という論文で、日本海事広報協会主催の2009年度ジュニアマリン賞の優秀賞を受賞しました。おめでとうございます！

船体塗装工事

船体の白色を塗り替える船体塗装工事が、次の期間に行われます。

4月6日(火)～16日(火)

編集後記

暖冬と予想されていた今冬でしたが、何度かの大雪に驚かされました。待ちに待った春が、そして総帆展帆がもうすぐそこまで来ています。春の訪れとともに海事課は4名が退任され、新たなメンバーを迎えます。新たなメンバーで海王丸誕生80周年の年を大いに盛り上げていきます。皆さんもたくさん海王丸パークそして海王丸にお越しください。(も)

*4月新任職員の紹介は次号に掲載します。

(財)伏木富山港・海王丸財団

〒934 0023 富山県射水市海王町8番地

TEL 0766-82-5181

FAX 0766-82-5197

URL <http://www.kaiwomaru.jp>